

原語の意味や福音としての解釈を、対話を通して学んでみたい！

「生きる」

を探求する。

みこころに沿って
生きるとは？

✓
聖書で

生きる者となったとか、
幸いである、悔いあらためるなど
じっくり、味あわせていただきたい！！

2020年4月開講

聖書を「生きる」というテーマで読み解くコース

JTJ宣教神学校

2020年度
New
Course

聖書を「生きる」というテーマで 読み解くコース

12日間(1年コース)

[気づいたら聖書と聖書の原語に親しみを覚えていた!という講座へのご招待]

毎月(原則) 第2土曜日 午前10:00～午後3:00 (昼食休憩を含む)

教室制のみ

学費:9万5千円

入学提出書類:入学願書、履歴書

問いとこたえは神の側にある! あなたの最も高い関心事である「主のみこころ」に生きるというテーマで、聖書から原語の意味や福音としての解釈を味わってみませんか? どなたにも開かれている学びです! JTIJ宣教神学校で25年間、学生の皆さんと共にヘブル語とギリシャ語で聖書を読んできた講師が、対話しながら共に学ぶこのコースに、あなたのご参加をお待ちしています!

以下の日程(予定)で、以下の内容を味わいます。(原語の理解・習得は問いません。)

2020年

- ① 4月11日 ことばによって造られ、息を吹き入れられて生きる者となった
- ② 5月9日 父なる神の予知に従いみ霊のきよめにおいてみ子の従順とその血の注ぎかけのゆえに選ばれた
- ③ 6月13日 主イエスに徹底的に愛されている
- ④ 7月11日 神の国のゆえに幸いである
- ⑤ 9月12日 神の出来事において、自ら高くいますお方を賛美する
- ⑥ 10月10日 互いに主の慈しみを祈る
- ⑦ 11月7日 顧みられ、慰められ、解き放たれ、悔い改める(第1土曜日)
- ⑧ 11月14日 怒るに遅く、語るに遅く、聴くに早くを導かれて対話する
- ⑨ 12月12日 闇に打ち勝つ光の中を生きる

2021年

- ⑩ 1月9日 とりなされ、助けられて和解する
- ⑪ 2月13日 主にみ声をかけていただいて、主のもとへ帰る
- ⑫ 3月13日 主の祈りを祈る、謳う

課題

毎回、対話しながらの学びに参加していただき、最後の15分程度で、その日受け止めていただいたことと、思い描いていただいたことを短く自由に書いていただきます。

◎受講者には、卒業式に修了証が授与されます。

講師:松坂 政広

哲学博士(結婚・家族学専攻)、牧会学修士、フラー神学大学院博士課程修了、上野の森キリスト教会副牧師、東京神学校博士課程教授、東京基督教大学非常勤講師、自由学園最高学部非常勤講師



講師の 座右の銘

討論は、自分が正しくて相手を変えようとする意図で行われるもので、対話は、聴き切ることから始まって自分が変わることを楽しみに行われるもの!